

# 女性心理臨床ラボ主催2021年間講座 ★さよかい 小夜会 のご案内



## — 自分と出会うため、夜に学ぶ・語る —

2020年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響をさまざまな面で大きく受けた1年となりました。臨床場面の中でクライアントの不安を受け止めつつも、ご自身が先の見えない不安に巻き込まれ、また実際に臨床業務を継続すること自体が困難になることもあったのではないのでしょうか。

どうしてもできなくなったことに目が行きがちですが、こうした状況の中でかえって見えてくるものや、むしろ可能になったこともあります。研修におけるオンラインというツールの利用については、通常の形では遠隔であることや、ご家庭の状況などから参加不可能だった方々に対する研修の可能性を広げたかもしれません。

そこで私たちのNPOでは、1年間の講座をオンラインで企画し、特にこれまで子育てや介護などで夜間や休日に研修の機会がなかなか持てなかった方に向けた研修を行います。それ以外のご事情での参加（遠隔地など）も歓迎します。月1回第4金曜日21時という時間に設定することで（第10、11夜を除く）を、仕事や家事にも支障なく参加できるように考えました。仕事や家庭であわただしい日々の中、1カ月に1回夜この時間を共有することで、**今自分にこころの専門家として何ができるのか**を考えるきっかけにいただければと思います。

内容は、本やインターネットからでは得られない生きた研修とするために、各分野のエキスパートの先生方に、学派や技法を越えてそれぞれの領域における**今日的課題**を視座に置いた講義と、その後のケース検討を行います。単なるハウツーや技法の受け身的な取得に終わるのではなく、日々の臨床場面で自分がどのような角度から現象を見て理解しようとしていくのかを問い続けられるような**問いを立てるための研修の場**にしたいと考えています。みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

 **お申し込みはこちら**

<https://forms.gle/xpNwEdkA8EjyXbtL7>

（締め切り2020年11月末日）

期間： 2021年1月から12月まで（8月は夏休み）月1回計11回

\*12月は講師陣も交えたオンライン忘年会とします（自由参加）



日時： 毎月第4金曜日21時から23時（第10・11夜を除く）

料金： 5万円（単回受講の場合1回6000円、年間受講者優先とする）

定員： 30名（下記お申込みフォームで受付後、参加の可否についてご連絡申し上げます）

対象： 心理援助職の専門家（事例提供可能なことが望ましく、守秘義務のある方・性別不問）

場所： Zoom

内容： 前半：講義 後半：講義内容に関連したケース検討と質疑応答

「臨床心理士」の研修機会承認： 申請予定（定例型研修会（年6回以上）：1年間の継続参加者＝4P）

講師：

松木邦裕先生（こころの中の母親と幼い子ども） 堀越勝先生（PTSDの認知処理療法）

澁谷智子先生（ヤングケアラーについて） 若佐美奈子先生（非分析的臨床場面での精神分析的視点）

赤穂理絵先生（リエゾン－女性が病気になった時・女性が介護する時） 金生由紀子先生（発達障害について）

毛利伊吹先生（発達特性を対象としたCBT） 濱田純子先生（カサンドラ症候群という問い）

笠井さつき（女性とトラウマ） 笠井清登（こころの支援と時代、世代、社会）

特定非営利活動法人 女性心理臨床ラボ <https://fpcl.jp/> は、

「女性であること」を軸として、こころの問題に向き合うためのカウンセリングセンターです

# ★ 講師・講義内容紹介

※年間講座 <sup>さよかい</sup>小夜会 は、毎月第4金曜日21時から23時まで(第10, 11夜を除く)

- ★ 第1夜 1月22日(金) 笠井さつき  
NPO法人女性心理臨床ラボ代表 帝京大学心理臨床センター 臨床心理士・公認心理師  
『精神分析の視点で考える女性とトラウマの臨床』
- ★ 第2夜 2月26日(金) 笠井清登  
同法人正会員 東京大学大学院医学系研究科精神医学 精神科医  
『こころの支援と時代、世代、社会』
- ★ 第3夜 3月26日(金) 若佐美奈子先生  
神戸女学院大学 人間科学部 心理・行動科学科 臨床心理士・公認心理師  
『非分析的臨床場面での精神分析的視点』
- ★ 第4夜 4月23日(金) 毛利伊吹先生  
同法人正会員 上智大学人間総合科学研究科 臨床心理士・公認心理師  
『発達特性を対象とした認知行動療法の可能性』
- ★ 第5夜 5月28日(金) 堀越勝先生  
国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター センター長  
『PTSDの認知処理療法』
- ★ 第6夜 6月25日(金) 澁谷智子先生  
成蹊大学文学部 現代社会学科 教授  
『ヤングケアラーについて』
- ★ 第7夜 7月23日(金) 金生由紀子先生  
同法人正会員 東京大学医学部付属病院こころの発達診療部 児童精神科医  
『家族や社会の中における発達障害とは』
- ★ 第8夜 9月24日(金) 濱田純子先生  
同法人正会員 東京大学医学部付属病院こころの発達診療部 臨床心理士・公認心理師  
『カサンドラ症候群という問いについて考える』
- ★ 第9夜 10月22日(金) 松木邦裕先生  
京都大学名誉教授・日本精神分析協会会員  
『こころの中の母親と幼い子ども』
- ★ 第10夜 11月24日(水) 赤穂理絵先生 ※この回のみ水曜日、19時から21時  
同法人理事 東京女子医科大学病院 精神科医  
『リエゾンの視点から女性の病気と家族・社会を考えるー女性が病気になった時・女性が介護する時』



- ★ 第11夜 12月17日(金) 講師を交えたオンライン飲み会(自由参加) 21時開始～1時間程度